大学コンソーシアム富山　令和７年度「とやま地域学」実施報告

事 業 名	大学コンソーシアム富山　令和７年度共同授業科目「とやま地域学」
実施機関	富山国際大学（担当教員：助重雄久　富山国際大学　現代社会学部教授）
趣旨・目的	富山の歴史文化や産業・生活などを理解し、富山の今後の地域づくりについて考える。
開催日時	令和７年８月 22 日(金)、25 日（月）～27 日（水）の４日間
開催場所	大学コンソーシアム富山 研修室１（8/22、25） 富山県民会館 304 号室（8/26、27）
参加人数	学生 64 名 【内訳】・富山大学 29 名　・富山県立大学 14 名　・富山国際大学９名 ・富山短期大学６名　・富山高等専門学校６名
事業内容	【令和７年度概要】 今年度の「とやま地域学」は、「富山の自然を未来に活かす」「富山の伝統を未来に繋ぐ」「富山のいまと未来を考える」「富山のまちの歴史を振り返る」の４つのテーマを設定し、富山の魅力を再発見するとともに、今後の地域づくりに活かしていくことを目的に企画・実施しました。 今回の集中講義を通して、富山の魅力を地域・社会に伝えていく人が増えることを願い、来年度も講義を実施していきたいと思います。 **【第１日目：８月 22 日(金)】** ① 受付（出席確認・資料配布）(9:10～9:30) 学長挨拶 とやま地域学で学んでほしいこと（オンライン） （富山国際大学学長　高木 利久）(9：30～10：00) 授業ガイダンス・日程等に関する説明 （富山国際大学現代社会学部教授　助重 雄久）(10：00～10：40) ② 富山の暮らしと豊かな水 （富山国際大学 名誉教授　尾畑 納子 氏）(10：50～12：20) ③ 富山のクマ　変化する分布と生態 （富山県立山カルデラ博物館主任学芸員　白石 俊明 氏）(13：10～14：40) ④ 立山黒部の自然とその多様性 （富山県立山カルデラ博物館学芸課長　飯田 肇 氏）(14：50～16：20) **【第２日目：８月 25 日(月)】** ⑤ 祭りと古民家が繋ぐ、人、モノ、文化 （越中祭青年会発起人　五十嵐 友輔 氏）(10：50～12：20) ⑥ 城端人として生きる （城端蒔絵十六代　小原 治五右衛門 氏）(13：10～14：40) ⑦ 体験型講義　富山の組子 －組子細工を通じて、地域文化の継承と発展について考える－ （株式会社河島建具専務　河島 亜紀 氏）(14：50～16：20) **【第３日目：８月 26 日(火)】** ⑧ 知事と語ろう　富山の未来 （富山県知事　新田 八朗　氏）(9：10～10：40)

⑨ データから見る富山の生活と産業
（富山国際大学現代社会学部　教授　大谷 友男）（10：50～12：20）
⑩ 富山の観光は総力戦！
（富山県観光推進局）（13：10～14：40）
⑪ 富山の本気－ファインダーで捉える富山の魅力－
（写真家　イナガキヤスト 氏）（14：50～16：20）

【第 4 日目：8 月 27 日(水)】
⑫ 富山市街地の歴史をたどる（レクチャー）（9：10～10：40）
⑬ 富山市街地の歴史をたどる（フィールドワーク）（10:50～12:20）
⑭ 富山市街地の歴史をたどる（グループ発表）（13:10～14:40）
（富山市民芸館館長　坂森 幹浩 氏）
⑮まとめ、課題提出について（14:50～16:20）
（富山国際大学現代社会学部教授　助重 雄久）

1 日目 クマと遭遇した際に被害を最小限にする行動の実践	2 日目 組子細工の体験
3 日目 富山県知事講義	4 日目 グループ発表